

日本母体胎児医学会 産科超音波セミナー

日本母体胎児医学会会長：佐藤 昌司（大分県立病院産科）

会期：5月24日（日）

会場：グランドプリンスホテル新高輪 3F 第11会場（平安）

プログラム：

8：00～8：25 受付

8：25～8：30 開会の挨拶と連絡事項 佐藤 昌司（大分県立病院産科）

8：30～10：00 講演

座長：村越 剛（聖隷浜松病院産婦人科）

L-1 妊娠初期：正常胎児の超音波像と胎児形態異常／多胎妊娠の膜性診断

演者：増崎 英明

長崎大学産婦人科

L-2 胎児計測による妊娠週数確定と胎児発育評価（正常と異常）

演者：佐藤 昌司

大分県立病院産科

L-3 妊娠中後期：中枢神経系，顔，骨格，四肢の見方と異常

演者：村越 毅

聖隷浜松病院産婦人科

10：00～10：10 休憩・質問タイム

10：10～11：40 講演

座長：市塚 清健（昭和大学横浜市北部病院産婦人科）

L-4 妊娠中後期：胎児心臓，胸腹部の見方と異常

演者：田中 守

慶應義塾大学産婦人科

L-5 胎児形態異常の簡易スクリーニング法

演者：馬場 一憲

埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター

L-6 羊水量の評価法／臍帯と胎盤観察のポイント／産科救急

演者：市塚 清健

昭和大学横浜市北部病院産婦人科

11：40～11：45 閉会の挨拶 市塚 清健（昭和大学横浜市北部病院産婦人科）

※日本超音波医学会第88回学術集会との関連で、講演の順番が入れ替わることがあります。